

今月のおもな内容

子ども議会を初開催……………	2
話題いろいろ……………	6
お知らせ……………	7
津軽広域連合だより……………	14
戸籍の窓……………	15



村長に聞いてみよう！子ども議会



7月13日、教育委員会と小学校主催による子ども議会が役場3階議場で開催され、6年生58人が参加しました。各学級では6月から質問を考える機会が設けられ、児童は「どうしたらよい村になるか」をテーマに、産業や環境、防災などの分野から現状を調べ、解決方法を模索。開会に先立ち、7月9日には文化会館3階リハーサル室で現職議員との事前勉強会が行われ、児童は議会の仕組みについて知識を深めました。

初の子ども議会は通常の議会定例会で行われている一般質問と同様に進行し、各学級から選出された子ども議員12人が一般質問に臨みました。広報では主な内容を要約して紹介します。

一般質問

須藤 颯良 議員

公園の遊具

問 (ア) 錆びている遊具は修理しているか。遊具の数が少ないところは遊具を増やすことで、もっとよい公園になるのではないかな。

答 (村長) 遊具は専門業者が点検し、不具合があれば修理している。修理ができないものは、安全のため取り壊している。少子化が進み、習い事やスポーツ活動、児童館など、子どもたちの過ごし方や遊び方が多様になった中、公園を利用する機会は減っていると思われるため、遊具を増やすことは考えていない。

問 (イ) 遊具を増やすことで利用者が増え、日常で公園を訪れる機会が多くなるのでは。

答 (教育課長) 将来的に、子どもたちの憩いの場が増えることは大切なことだと思っている。費用とその

効果を踏まえながら考えていきたい。

工藤 由玖 議員

観光客の宿泊先

問 (ア) 田んぼアートによって多くの観光客が訪れているが、村内には民宿やホテルなどがなく、不便だと思う。宿泊施設をつくる計画はあるか。また、施設をつくりたい人のために、土地を用意してはどうか。

答 (村長) 宿泊施設の問い合わせはとても多く、現状は近隣の市町村にある施設を案内している。年間を通じて観光ができるように、村では田んぼアート以外にも様々なイベントを開催しているが、集客には浮き沈みがあり、施設の建設費や運営費、採算性を考えると、残念ながら無理だと判断せざるを得ない。土地については、村が所有する土地を購入して施設をつくりたい方がいるのであれば、できることは協力するので、ぜひ相談していただきたい。

問 (イ) 施設をつくるためには、どのような条件が必要か。

答 (村長) 最大の難点は田んぼアート期間以外になると、観光客がとて

も少なくなること。その間、ほぼ休業状態になったとしても従業員は失業させられず、運営は赤字になってしまう可能性が非常に高いと考えている。

中村 亮太 議員

観光客数の向上策

問 田んぼアートを観覧した方に対し、2回目の入館料を無料にするか、料金を引き下げると再訪する方が増え、観光客の増加につながるのではないかな。

答 (村長) 役場庁舎の構造上、過去に第1田んぼアートは2時間待ちになるほど混雑していたが、車を駐車場へ誘導する警備員を配置したほか、大勢で見学しやすいように4階へ展望デッキを新設するなど、混雑緩和のために多くの費用をかけて環境整備に取り組んでいる。お客様からいただく入館料は貴重な収入であり、今のところ無料化や料金の引き下げは考えていない。ただし、障害者や学校の授業等で訪れる場合は入館料を減免しており、これについては今後も継続していく。

6年1組



議長
小野 輝 さん (東光寺)



一般質問議員
一戸 愛心 さん (豊蒔)



一般質問議員
須藤 颯良 さん (畑中)



一般質問議員
木村 翔 くん (畑中)



一般質問議員
工藤 由玖 くん (田舎館)



一般質問議員
佐波 滯 さん (川部)



一般質問議員
中村 亮太 くん (垂柳)



会議録署名議員
藤沢 結月 さん (川部)

6年2組



一般質問議員
花田 翔太 くん (八反田)



一般質問議員
佐々木 杏菜 さん (畑中)



一般質問議員
間山 皐良 さん (八反田)



一般質問議員
小野 美咲 さん (和泉)



一般質問議員
鈴木 梨々花 さん (川部)



会議録署名議員
平田 結愛 さん (畑中)



一般質問議員
館田 暁 くん (豊蒔)



一戸 愛心 議員

防災への備え

問 小学校では地震や火災、不審者の侵入に備えて避難訓練を行っている。全国各地では地震や、異常気象による大雨などの災害が多発していることから、防災訓練や防災施設の整備が必要ではないか。

答 (村長) 地震に対する備えのほかに、村は平川と浅瀬石川の流域に位置しているため、河川の氾濫による洪水にも注意しなければならない。村では災害時に、住民同士が助け合いながら避難行動を取ることが重要と考えており、地区住民が主体となって防災活動をする「自主防災組織」の取り組みを進めている。現在は9地区に組織があり、各地区の組織が増えていけば、村でも大規模

な防災訓練ができると考えている。

また、防災に関する施設として、前田屋敷地区に建設中の光田寺コミュニティセンターには防災器材を保管する倉庫を設け、災害時に使う毛布等を保管することになっている。

木村 翔 議員

小中一貫教育

問 (ア) 小学校は今後、中学校の隣へ移転すると聞いた。なぜ小・中学校を一緒にするのか。また、小学校の各学年は現在2クラスあるが、3クラスに増やすことはできるか。

答 (教育長) 小学校は老朽化が進み、今後の対応について考える時期になっているが、中学校の隣に建設するかどうか正式な計画はまだ発表していない。異学年間で児童、生徒

が交流しやすく、先生も成長を見届けやすいと考えられることから、将来的な構想として、小・中学校が一緒になった学校で小中一貫教育を実施したほうが、より豊かな学校生活を送っていただけたと考えている。

また、クラス数については国の学級編成基準によって決められているほか、教室に余裕がある場合は青森県独自の基準により、さらに少人数のクラスを編成できる。現状、小学校の教室に余裕はなく、クラス数を増やすことは考えていない。

問 (イ) 中学校の隣に小学校を建設した場合、旧校舎の土地はどうか。

答 (教育課長) どのように土地を活用するか検討が必要となる。統合により廃校となった旧光田寺小学校は、用途を検討した結果、売却する



こととなった。

佐波 滯 議員

村のPR

問 (ア) 村をもっとPRするため、「米こめくん」というご当地キャラクターのほかに、キャラクターを増やす考えはあるか。また、お土産や特産品を多くの人に広めることが、さらなるPRになると思われるため、道の駅のほかに販売店を増やしてはどうか。

答 (村長) 米こめくんは田んぼアートPR特命係長として、全国各地のイベントでPR活動をしているが、全国的な知名度はまだ低い。新しいキャラクターは増やさず、まずは米こめくんを知っていただきたいと考えている。

お土産や特産品の販売店について、期間限定ではあるが、第1田んぼアートに「田んぼアート商店街」を開設して様々な商品を販売している。田んぼアートの知名度を活かして村のお土産や特産品を全国の方に知っていただけるよう、生産者や関係者と連携していく。

問 (イ) 川部駅構内やホームに小さな店をつくって販売してはどうか。

答 (企画観光課長) 過去に駅構内で営業していた店があったようだ

が、利用客の減少からか、営業を終了してしまった経緯がある。また、川部駅はJR東日本(東日本旅客鉄道(株))の施設であり、村が店を出すことは難しいと考えている。

花田 翔太 議員

学校にある情報機器

問 小学校のパソコン室に児童用パソコンは32台あるが、速度が遅く、いつまでたってもインターネットにつながらない。また、故障しているものもあるため、新しいパソコンやタブレット端末を導入してはどうか。また、校内にはテレビが4台あるが、各教室にはない。放送番組を見て楽しく授業ができるよう、各教室に設置できないか。

答 (教育長) パソコンについてはご指摘のとおりで、インターネットにつながりにくい状況を確認している。故障したパソコンの修理や、新



しい機器の導入は、全体の必要数を考えながら今後検討する。

テレビは2学期から各学年で1台ずつ使えるよう、新たに購入する。学校向けの放送番組は少なくなっており、授業でテレビを見ることはないかもしれないが、放送番組に変わる教材として各教科に関するパソコン用ソフトがあり、パソコンにテレビを接続し、見やすい画面で活用していただきたい。

間山 皐良 議員

小学校の改修

問 現在の小学校は、昭和61年に西小学校として開校以降32年が経ち、老朽化が進んでいる。トイレの床は古く、掃除してもきれいにならない。また、教室のドアや壁はペンキが剥がれているほか、雨漏りもある。改修が必要ではないか。

答 (教育長) ご指摘のとおりで、校舎の今後については小中一貫教育の構想と併せて検討していく。ただし、学業に支障をきたしてはいけないため、必要なところは修繕を施して当面对応する。

鈴木 梨々花 議員

病院の建設

問 (ア) 救急外来やリハビリテーションがあり、生活習慣病予防の指導が受けられる病院が村内にあれば、より住みやすい村になる。内科や整形外科、精神科、小児科などがある病院の建設について、どのように考えているか。

答 (村長) 大きな病院の建設と運営は多額の費用が必要で、村の財政では対応が難しいことから、病院を



建設する考えはない。しかし、急病に対応できるように、黒石消防署田舎館分署には救急車が1台配置されており、出動中に別の方から要請があった場合は別の消防署から救急車が出動できるよう連携が図られている。また、24時間いつでも指定された病院で治療が受けられるよう、近隣の市町村と連携し、医療サービスの確保に必要な費用も負担している。

問 (イ) 高齢者や病気になった方が利用できる病院はつくれるか。

答 (厚生課長) 村が病院を建設することは難しい状況であり、近隣の病院を利用していただきたい。



館田 暁 議員

田舎館駅の建て替え

問 田舎館駅は老朽化が進んでいるようで、怖い印象がある。田んぼアートやいちご狩りなどで利用した際に駅が新しいと思いつけ残り、人気が出れば観光客も増えると思われるが、建て替えを考えているか。

答 (村長) 田舎館駅は弘南鉄道(株)の施設であり、村が建て直すことはできない。田舎館駅の開業は昭和25年、今年で68年目となり、村の歴史を知る建物のひとつである。駅舎が新しければ、利用した方も気持ちよく観光できるかもしれないが、古い駅舎があるなつかしい風景を楽しむ方もいる。老朽化が進み、利用者に危険を及ぼすような場合には、企業とともに対応を考えていきたい。

佐々木 あんな 議員

カーブミラーの設置

問 交差点やカーブなど、身を乗り出さないと確認できないほど見通しが悪い場所があり、登下校の際は交通安全に気をつけていても危険だ。カーブミラーを設置できないか。

答 (村長) 村内にある交差点のうち、見通しが悪く危険な交差点約300か所にカーブミラーを設置して事故防止に努めている。地域から要望が寄せられた危険な交差点には優先して設置してきたが、新たに必要ない場所がないか、引き続き地域の方々と一緒になって検討していく。

小野 みさき 議員

コンビニエンスストア等の誘致

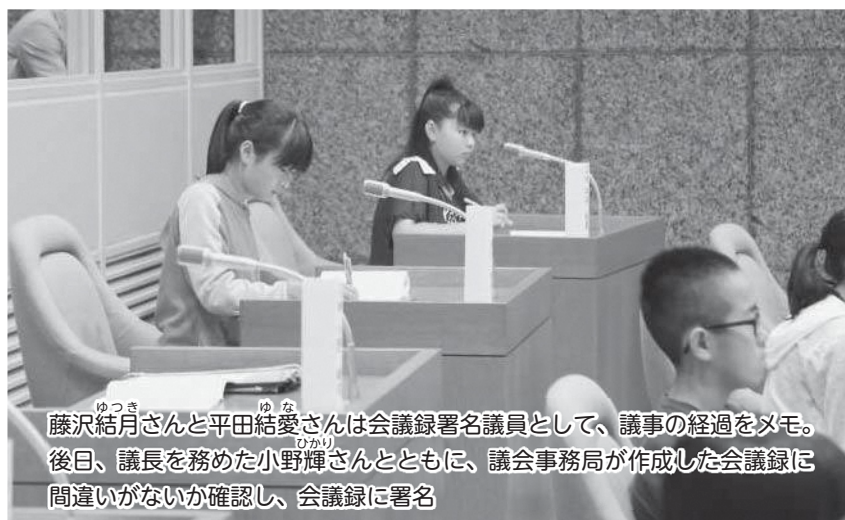
問 (ア) 和泉地区に住んでいるが、文房具が欲しくても近くに売っているところがなく、困っている。コンビニやスーパーもなく、買い物ができず不便だ。和泉地区に誘致は可能か。

答 (村長) 以前はたくさんの商店が地元にあったが、郊外にできた大型スーパーで買い物をする人が多くなるにつれ商店は減っていき、現在は商店に代わってコンビニが営業するようになった。

コンビニの経営は人通りや入りやすさなどの条件が重要で、コンビニを建てたいと村に相談が寄せられたが、条件が合わず断念されたことがある。条件の良い理想の土地を用意することは大変難しく、誘致する計画は考えていないが、そのような相談が寄せられた際には、関係機関と協力しながら実現に向けて努力したい。

問 (イ) 条件が揃っている土地が和泉地区にもしあれば、コンビニは建てられるのか。

答 (村長) 川部地区や和泉地区は大きな集落で、コンビニを希望する声は多く、今は不便だと思う。行政連絡員や地区の方々とコンビニ開業の可能性について話し合ったことがあり、今後条件が揃う土地を地域ぐるみで見つけることができれば、誘致につなげられるよう努力していきたい。



藤沢結月さんと平田結愛さんは会議録署名議員として、議事の経過をメモ。後日、議長を務めた小野輝さんとともに、議会事務局が作成した会議録に間違いがないか確認し、会議録に署名

話題いろいろ

6/23 リトミックを体験



教育委員会主催の家庭教育講座が川部西ヶ丘保育園で行われ、児童と保護者約40人が参加しました。この日は、音楽講師の大森朋美さんによる「ふれあいリトミック」が開かれ、参加者は音楽に合わせたリズム遊びや親子ペアでの体操などを楽しみました。

7/7 梶山大臣が来村



梶山弘志地方創生担当相が地方創生に関する青森県視察の一環で、第2田んぼアートを視察しました。視察には木村次郎衆議院議員も同行し、村長が田んぼアートや石アート、冬の田んぼアートなどの取り組みを梶山氏に説明したほか、村の現状について意見交換をしました。

田んぼアート切手が今年も発売

7月9日、日本郵便(株)東北支社によるオリジナルフレーム切手「2018 いなかだて田んぼアート」の販売開始にあたり、役場村長室で切手の贈呈式が行われました。切手は田んぼアートを通じて村の魅力をPRするために作成されたもので、平成29年の第1田んぼアート「ヤマタノオロチとスサノオノミコト」、第2田んぼアート「桃太郎」の見ごろと収穫期、役場庁舎、田んぼアートPR特命係長の米こめくんなど10枚構成になっています。切手は1シート1,300円(消費税込み)、1,000シート限定で、村内をはじめとした県内77局の郵便局で、7月13日から販売されています。



田んぼアートのPR活動を報告

7月12日、中学校3年生が修学旅行で取り組んだ田んぼアートPR活動の報告が文化会館3階リハーサル室で行われました。3年生61人は5月21日の修学旅行1日目に、東京都港区のアクアシティお台場で田んぼアートに関わるアンケートやPRを実施。活動を始めて4年目となる今年はタブレット端末を使って歴代の田んぼアートや石アート、冬の田んぼアートを紹介したほか、英語で外国人へのPRにも挑戦しました。

3年生を代表して会津遥斗さん(東光寺)、阿保翔太郎さん(畑中)、野呂みつきさん(川部)、高橋知南さん(高樋)が報告を行い、128人からのアンケート結果として、約6割の方が田んぼアートを知っており、全員が田んぼアートに興味があると回答したことなどを発表しました。野呂さんは「慣れない英語でも、外国の方にしっかりPRを聞いていただけた」と話し、田んぼアートを広めるための意見として、「英語を話せるスタッフの配置」や「SNSの活用」などを提案しました。





役場からの情報

☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

今月の納税相談

	と き	ところ
休 日	8月26日(日) 午前9時～午後4時	役場1階 税務課
夜 間	8月29日(水) 午後5時～午後7時	

▷お問い合わせ／税務課税務収納係(内線123)

今月の納税

村県民税(2期)、国民健康保険税(2期)、介護保険料(2期)、後期高齢者医療保険料(2期)

▷お問い合わせ／

村県民税…税務課税務収納係(内線124)

国民健康保険税…税務課税務収納係(内線123)

介護保険料…厚生課介護保険係(内線156)

後期高齢者医療保険料…住民課国保年金係(内線161)

今月の粗大ごみ収集日

8月22日(水)

▷お問い合わせ／住民課生活環境係(内線165)

国民年金だより 国民年金保険料の追納制度

国民年金保険料は次の期間があると、保険料を全額納付したときより老齢基礎年金の年金額が少なくなります。そこで、将来受け取る年金額を増やすために、10年以内であればこれらの期間の保険料をさかのぼって納めることができます。

- 全額または一部免除、法定免除(障害年金を受けている期間や、生活保護の生活扶助を受けている期間など)、保険料の納付猶予、学生納付特例

○追納に関する注意事項／

- 免除等を受けた期間の翌年度から数えて、3年度目以降に追納する場合は加算額が上乗せされます。
- 一部免除を受けた期間に、残りの保険料を納付していない場合は追納できません。
- 老齢基礎年金を受け取っている方は追納できません。
- 追納は、免除等を受けた期間のうち、原則として古い期間の保険料から納めることになります。
- 追納するためにはお申し込みが必要です。

▷お問い合わせ／住民課国保年金係(内線162)

弘前年金事務所 ☎ 27-1339

役場閉庁日の火葬許可証発行

担当職員は自宅待機していますので、お手数ですが事前に役場へ電話連絡をお願いします。

○と き／9月1日(土)、8日(土)、16日(日)、23日(日)、29日(土) 午前8時15分～正午

○ところ／役場1階住民課

▷お問い合わせ／住民課住民係(内線163、164)

人権・行政相談

○と き／9月19日(水) 午前9時～正午

○ところ／役場1階相談室

▷お問い合わせ／住民課住民係(内線164)

敬老会

村では敬老の日にちなみ、今年も敬老会を開催します。70歳以上の方々の長寿をお祝いし、当日は白寿、米寿、金婚の方にそれぞれ記念品をお贈りします。

○と き／9月14日(金) 午前10時30分～

○ところ／村民体育館

○対象者／村内在住で70歳以上の方
(昭和23年9月17日以前に生まれた方)

○参加申込／各单位老人クラブか、役場1階厚生課で受け付けします。

○顕彰予定者／

- 白寿【2人】(99歳：大正8年4月2日～大正9年4月1日に生まれた方で、当日までご健在の方)
- 米寿【63人】(88歳：昭和5年4月2日～昭和6年4月1日に生まれた方で、当日までご健在の方)
- 金婚【33組】(結婚50年目：昭和44年1月1日～12月31日に婚姻の届出をし、当日までともにご健在の夫婦)

プライバシー保護の観点から名簿は掲載しません。顕彰予定者には通知しますが、該当すると思われる方で通知が届いていない場合は、8月17日(金)までにご連絡くださるようお願いいたします。

▷お問い合わせ／厚生課福祉係(内線155)

天皇皇后両陛下 行幸啓の思い出を語る会

平成26年9月25日、天皇皇后両陛下が行幸啓され、田んぼアートをご覧になられました。

両陛下がお越しになったことは、村にとりましてこの上ない光栄であり、大きな喜びと誇りになりました。思い出を語る会は、行幸啓が村民にとりまして未来永劫思い出深いものとなりますよう、両陛下が召し上がったメニューと同様の食事を味わいながら、再び感動を語り合う機会とするものです。皆様のご参加をお待ちしております。

○と き／9月25日（火） 午後5時 開始

○ところ／ホテルニューキャッスル3階 麗峰の間
弘前市上鞆師町24-1

○会 費／13,000円 当日受付にて頂戴いたします。

○内 容／行幸啓の映像紹介
ステージアトラクション
（歌手：Sinon、ピアノ演奏者：小松由美子） ほか



Sinon (しのん) プロフィール

青森県下北半島生まれ。平成25年より Sinon として活動を開始。平成26年に2ndアルバム「すこし歩こうよ」を発売し、収録曲「おつきさまのうた」がNHKみんなのうたで放映される。現在は青森で生活しながら、全国各地で活動中。愛らしい人柄と独特な語感、感動の歌声の Trinity（三位一体）で、聴く人を唯一無二な Sinon の世界に包み込む。

○申込締切／9月10日（月）

▷申し込み・問い合わせ／総務課人事係（内線 225）

農地のあっせん情報

農業委員会では担い手へ向けた農地の利用集積と、遊休農地の発生を防ぐため、農地を貸したい、売りたいなどの情報を提供しています。

情報は、役場1階農業委員会で閲覧できます。詳しい内容はお問い合わせください。

▷問い合わせ／農業委員会（内線 131）

第26回青森県民駅伝競走大会

今年も青森県民駅伝競走大会が次の日程で開催されます。村の代表選手は日々練習に励んでいます。選手たちへの応援をよろしくお願いします！

○と き／9月2日（日） 正午スタート

○ところ／青森市内特設コース

▷問い合わせ／教育課社会教育係（内線 500）
中央公民館 ☎ 58-2250

田んぼアートで刈ってみよう！ 第26回稲刈り体験ツアー（村内先行受付）



○とき・ところ／9月30日（日）・役場東側水田
午前8時30分 受付開始、中央公民館にて
午前9時30分 開会式

○参加料／無料（おにぎり、豚汁付き）

○申込先／各地区の総代（会長）。ただし、村内各団体等（保育所（園）等、小・中学校、企業など）の参加は、役場2階企画観光課で受け付けしますので、電話等で直接お申し込みください。なお、当日の人数変更は受け付けません。

○注意事項／稲刈り鎌、軍手、長靴、汗ふきタオルなどをご用意のうえ、汚れてもよい服装でお越しください。また、当日は雨天決行です。村内先行受付の後、9月上旬から一般参加の受け付けを開始します。

○申込締切／8月31日（金）

▷問い合わせ／企画観光課商工観光係（内線 242、243）

入札結果

入札結果について詳しくは役場 2 階総務課で公表しています。

入札日	工事番号	工事名	予定価格	落札価格	工事箇所	業者名	工期
平成30年6月26日	第12号	ソーラー式時計設置工事	3,153,600円	3,045,600円	高樋地内	(株)阿保建設	平成30年9月21日
平成30年6月26日	第13号	川部14号線舗装工事	2,181,600円	2,095,200円	川部地内	東青建設(株)	平成30年8月31日
平成30年6月26日	第14号	前田屋敷境森線舗装補修工事	9,234,000円	8,856,000円	境森地内	青南建設(株)	平成30年10月5日
平成30年6月26日	第15号	川部7号線舗装補修工事	13,845,600円	13,284,000円	川部地内	(有)桜庭建設	平成30年10月19日
平成30年6月26日	第16号	新田線舗装補修工事	17,452,800円	16,578,000円	畑中地内	(株)福原組	平成30年10月19日
入札日	物品名		予定価格	落札価格	納入場所	業者名	納期
平成30年6月26日	印刷機		1,296,000円	1,242,000円	総務課	(株)弘前事務機器商会	平成30年8月24日
平成30年6月26日	暖房設備		6,951,117円	4,908,924円	村内集会施設 (16か所)	(有)城栄産業	平成30年9月28日

※予定価格と落札価格は消費税等込みの額です。

▷問い合わせ／総務課管財係(内線223)

除雪ドーザ(13t級)を一般競争入札で売却します

○車名・型式／川崎重工業(株)・70J1

○走行距離・稼働時間／約44,859km・約7,594時間

※走行距離と稼働時間は6月22日現在

○車検有効期限／平成30年11月12日

○特記事項／タイヤ交換必要

※別途、中古タイヤが付属

○最低売却価格／936,000円(税抜)

契約する際は、消費税等込みの額となります。

○仕様書縦覧期間／8月15日(水)～9月7日(金)(土・日を除く)

仕様書は役場2階総務課でご覧いただけます。

○現場説明会(除雪センター)／8月28日(火) 午前10時

○申込方法／役場2階総務課に備え付けの参加申込書に、必要書類を添えてお申し込みください。なお、持参のみ受け付けします。

○申込期間／8月22日(水)～9月7日(金)

○参加資格／①地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない方、②税等の滞納がない方、③暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第3条及び第4条による指定を受けた指定暴力団等とその構成員、その構成員が役員を務める団体でないこと

○入札(文化会館3階リハーサル室)／9月13日(木) 午後1時30分～午後1時45分 受付、午後2時 開始

▷問い合わせ／総務課管財係(内線223)

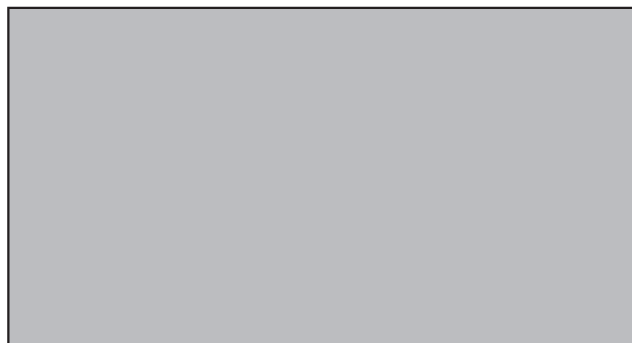
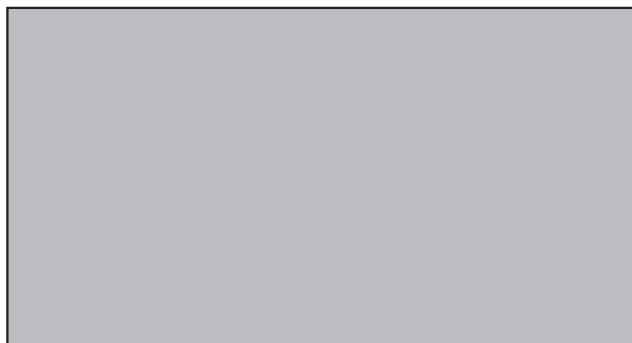


職員人事異動

()は旧所属です。

○村長部局／7月1日付 ▷建設課主事(企画観光課主事)須藤貴子 ▷企画観光課主事(建設課主事)鈴木文人

▷問い合わせ／総務課人事係(内線225)



体力テストを受けてみませんか

日々の健康増進のため、自分の基礎体力を調べてみましょう！測定結果は、後日郵送でお知らせします。

○と き／9月25日(火) ※約1時間程度

○ところ／村民体育館

○対象／40～79歳の男女

○テスト項目／

【40～64歳】握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、シャトルラン、立ち幅跳び

【65～79歳】握力、上体起こし、長座体前屈、開眼片足立ち、10m障害歩行、6分間歩行

○申込締切／9月14日(金)



▷問い合わせ／教育課社会教育係(内線500)
中央公民館 ☎58-2250

村議会委員会等の活動概況

以下の日程で委員会等の活動がありました。

○と き／

・6月27日(水)～29日(金)

議員派遣(議員行政視察研修)

視察先／佐賀県三養基郡基山町 ほか県外2市町

・7月2日(月)

産業経済常任委員会

内容／村内のりんご黒星病の被害状況

・7月4日(水)

議員全員協議会

内容／りんご黒星病にかかる要望書

・7月9日(月)

総務文教常任委員会

内容／ふれあいセンターの状況

・7月12日(木)

議員派遣(青森県町村議会議長会議員研修会)

・7月13日(金)

議員全員協議会

内容／議員行政視察研修の報告 ほか1件

▷問い合わせ／議会事務局(内線311)

おうちに未登録の象牙がありませんか？

環境省では、国内にある象牙の実態を調べています。所持しているだけでは違法になりませんが、登録されていない象牙の売却や譲渡は違法です。登録されていない象牙をお持ちの方は、象牙在庫把握キャンペーン事務局へご連絡ください。象牙以外の国際希少野生動植物種の登録も受け付けています。

なお、全形を保持した象牙のみが登録対象となり、印鑑やアクセサリなどの象牙製品は登録対象外です。また、所有者死亡による近親者への相続は違法になりませんが、後に売却等をする場合には事前の登録が必要です。

○受付時間／午前10時～午後5時(土・日・祝日を除く)

▷問い合わせ／象牙在庫把握キャンペーン事務局 ☎03-6659-4660 住民課生活環境係(内線165)

子どものスマートフォンやインターネットの使用に気をつけましょう

スマートフォンやタブレット端末のような情報機器は、インターネットを手軽に利用することができ、新しいサービスも次々と生まれ、多くの方が利用しています。近年は、不用意に公開した情報で子どもが被害にあったことや、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)上でのいじめなど、多くの問題がおきています。

新しい情報機器やサービスなどを完全に理解して使いこなすことは難しいですが、「よくわからないから」と放置せず、保護者は子どもが使用し得る機器やサービス、アプリなどがどのようなものか、できるだけ把握するように努めましょう。違法なサービスや犯罪に巻き込まれないか、高額な利用料が請求されないか、常に見守ることが大切です。

○子どもが使うときは

使用させる時間や場所、目的など、家庭での使い方ルールを決め、守らなかったときの対処を決めましょう。

○インターネット上で子どもがトラブルに巻き込まれたときは

子どもからよく話を聞き、状況によっては教育委員会や警察などに相談してください。子どもは高リスク行動をとってしまう傾向があるということが研究で明らかになっており、保護者は“トラブルは必ず起こるもの”という意識を持ちましょう。インターネット上のトラブルは相談しにくく、一人で抱え込んで身動きが取れなくなってしまうと危険です。トラブルに巻き込まれてしまったときは保護者がしっかりと話を聞き、子どもを安心させ、解決に導いてあげることが大切です。

▷問い合わせ／教育課社会教育係(内線500) 中央公民館 ☎58-2250



暮らしの情報

田舎館村健康サポート教室

65歳以上の方を対象に、加齢に伴う転倒予防・認知症予防を目的として、健康サポート教室を開催します。無料で送迎しますので、ご希望の方は開催日1週間前までにお申し込みください。

○と き／9月10日(月) 午後1時30分～午後3時

○ところ／村ふれあいセンター大広間

○テーマ／ヨーガ教室

○参加料／無料

▷問い合わせ／村地域包括支援センター

☎58-3704

ふれあい茶会

どなたでも気軽にお茶を体験できるよう、お茶とお菓子でおもてなしいたします。

○と き／8月26日(日) 正午～午後3時

○ところ／村中央公民館1階大広間

○席 料／300円(茶券は当日販売となります。)

▷問い合わせ／茶道裏千家淡交会青森青年部

☎52-8304

青森県産業技術センター 研究所の参観デー

○と き／9月5日(水)、6日(木)

午前9時～午後4時(6日は午後3時)

農林総合研究所

○ところ／黒石市田中82-9

○行事内容／研究成果の発表、農産物の試食販売、農業機械の展示 ほか

▷問い合わせ／農林総合研究所 ☎52-4396

りんご研究所

○ところ／黒石市牡丹平福民24

○行事内容／研究内容の展示、試験ほ場の公開、りんごの試食販売 ほか

▷問い合わせ／りんご研究所 ☎52-2331

子育て女性の就職応援セミナー

青森県では、子育て女性の再就職を支援しています。セミナーや託児は無料ですが、託児をご利用の方は開催日6日前までにお申し込みください。詳しくはホームページ <http://www.kosomori.com/> をご覧ください。

○と き／セミナーはいずれも午前10時～正午

・8月28日(火) わたらしい生き方・仕事・子育て

・9月10日(月) 心に余裕を持つための表情作り

・10月3日(水) 働くことで入るおカネ、出るおカネ

○ところ／ヒロロ3階多世代交流室1

▷問い合わせ／(株)JMTC内 こそもり事務局

☎0120-973-511

子ども専用電話 チャイルドライン

チャイルドライン0120-99-7777は18歳までの子どもが、悩みごとや嬉しかったことなどを匿名で話すことができます。チャイルドラインあおもり弘前地区では、電話の受け手ボランティアを募集しており、8月下旬～10月上旬の間に、全10回のボランティア養成講座を開催します。子どもたちの声でつながる心の居場所づくりに、あなたも参加してみませんか。講座の日程や内容など、詳しくはお問い合わせください。

○対象／18歳以上の方

○参加料／講座1回につき大人1,000円、学生300円

○申込締切／8月22日(水)

▷問い合わせ／チャイルドラインあおもり弘前地区

☎090-3129-4581(伊丹)

陶芸でオリジナル作品をつくりましょう!

津軽広域連合では、陶芸体験教室を開催します。手廻しろくろを使って、自分だけのオリジナル作品をつくってみませんか? ご応募をお待ちしています!!

○と き／9月21日(金)

午前10時30分～正午

午後1時30分～午後3時

○ところ／ヒロロ3階健康ホール

○参加料／2,000円(完成作品の送料を含む)

○対象・定員／弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村に在住の方、各回20人程度

○申込方法／郵便はがきか電子メールに、①郵便番号・住所、②氏名(ふりがな)、③希望時間(午前・午後)、④年齢、⑤電話番号を明記してお申し込みください。1回の応募で2人までお申し込みできます。応募者多数の場合は抽選となり、結果は9月12日(水)に通知します。

〒036-8003 弘前市大字駅前町9-20ヒロロ3階
津軽広域連合 陶芸体験教室係

○申込締切／9月6日(木) ※当日消印有効



▷問い合わせ／津軽広域連合 ☎31-1201

✉rengou@tsugarukoiki.jp

弘前地区消防事務組合 消防職員採用試験

深夜を含む交代制勤務で、消防署等において消火や救急、救助などの業務に従事します。採用後、約1年間は全寮制の青森県消防学校に入校し、業務に関する基礎知識を学び、技能を習得していただきます。採用について詳しくは、ホームページをご覧ください。

○試験職種・受験資格・採用予定人員／

消防職(A) ※大学卒業程度 の試験	平成2年4月2日～ 平成9年4月1日に 生まれた方	7人
消防職(B) ※高校卒業程度 の試験	平成9年4月2日～ 平成13年4月1日に 生まれた方	

身長や視力(矯正視力を含む)のほか、健康状態、採用時において弘前地区消防事務組合の構成市町村への居住など、受験要件があります。

○申込締切／8月22日(水) ※当日消印有効

○受験申込書・受験票の入手方法

受験に必要な指定書類は、消防本部人材育成課、弘前消防署、東消防署、黒石消防署、平川消防署、板柳消防署で配付しています。また、ホームページからのダウンロードや、郵送による入手も可能です。

○ホームページアドレス／

<http://www.hirosakifd.jp/recruit/index.html>

○1次試験／9月16日(日)・弘前市立第二中学校

▷問い合わせ／消防本部人材育成課

☎32-5109

弘前大学教育学部附属幼稚園 2019年度の園児を募集します

必要書類や選考の方法など、詳しくは以下の期間に幼稚園で交付する募集要項をご覧ください。教育学部附属小学校・中学校にわたる連絡進学制度があります。応募の手続きについて不明な点は、お問い合わせください。

○募集園児・定員／3歳児・30人

○応募資格／平成27年4月2日～平成28年4月1日に生まれた方であり、保護者と同居し、保護者や保護者に準ずる方の送迎による通園時間が片道1時間以内であること。ただし、浪岡地区を除く青森市内からの通園は認めません。

○募集要項の交付期間／

9月7日(金)～9月21日(金)

○出願期間／9月25日(火)～10月4日(木)

○選考日程／

男児：10月11日(木)、女児：10月12日(金)

午前8時40分～午前8時50分 受付

午前9時～正午 選考

▷問い合わせ／弘前大学教育学部附属幼稚園

☎32-6815

定例労働相談会

労働者と事業主との間に生じた労働問題(解雇、賃金引き下げ、長時間労働、パワハラなど)について、青森県労働委員会委員が無料で相談に応じます。

○と き／9月4日(火)

午後1時30分～午後3時30分

9月9日(日)

午前10時30分～午後0時30分

○ところ／みどりやビル7階(青森県庁国道向かい側)

▷問い合わせ／青森県労働委員会事務局

(あおり労働相談ダイヤル) ☎0120-610-782

電気使用安全月間

夏は肌の露出が多くなり、汗もかきやすいため、電気が流れやすくなります。また、暑さで注意が散漫になりがちで、感電事故が多くなる傾向にあります。経済産業省では8月を電気使用安全月間とし、電気の安全使用を呼びかけています。

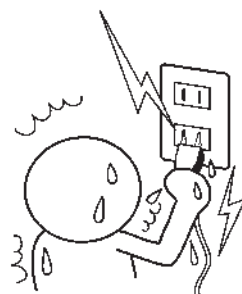
電気製品は正しい方法で使いましょう

水蒸気がたちこめる場所、雨露にさらされるような水気のある場所で使用する電気製品や配線器具は、専用のものを使用しなければなりません。場所によっては使用できないものがあるため、説明書をよく読み、正しく使用しましょう。

なお、洗濯機やエアコン、電子レンジなどにはかならずアースをつけましょう。

▷問い合わせ／東北電気保安協会弘前事業所

☎27-0862



自死遺族のつどい

大切な人を突然の自死で亡くされると、遺された方々は自責や罪悪感などの複雑な心理に悩まされ、周囲からの言葉や態度に傷つき、ときには偏見や誤解を感じてしまうことがあります。

つどいは大切な人を自死で亡くす経験をされた方が集まり、お互いの思いを語り合うことができる場です。また、参加の際はその場にいらただけでも、参加者の話を聴くだけでもかまいません。

つらくなったら、その場を離れることも可能です。また、個人のプライバシーは守られます。

○と き／9月22日(土)

午後1時30分～午後3時30分

○ところ／青森市民ホール1階会議室1

○対象／家族や友人、恋人など、大切な人を自死で亡くされた方

▷問い合わせ／青森県立精神保健福祉センター

☎017-787-3957

いちごフェスタ2018

村産いちごを使った特製スイーツや新米予約会、ステージイベントなど、昨年大好評だったいちごフェスタを今年も開催します！



昨年の販売スイーツ

- と き／8月25日(土)、26日(日)
午前10時～午後4時(26日は午後3時)
- ところ／道の駅いなかだて「弥生の里」
- 行事内容／いちごスイーツ特設ブース、米俵かつぎ大会、おにぎりのふるまい、稲華会の新米予約会
25日のみ：いちご飴ワークショップ・田舎館こども園和太鼓演奏・AOMORI花嵐桜組演舞・田中けいと歌謡ショー、26日のみ：児童館ダンスステージ・にゃんごすた～ミニライブ ほか
- ▷問い合わせ／田んぼアートの里ブランド化協議会
☎55-6016

仕事休もつ化計画 年次有給休暇を取得して夏を楽しもう！

年次有給休暇の取得率は年々増えていますが、平成28年で49.4%と、低調な状況が続いています。休暇は心身の疲労回復に必要で、取得しやすい職場環境は生産性やモチベーションを高めるばかりでなく、企業イメージの向上によって優秀な人材の確保につながり、企業と労働者双方によい環境をもたらします。

業務の進行状況を上司や社員で共有し、業務のやり方を変えてみるなど、年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう。

- ▷問い合わせ／青森労働局雇用環境・均等室
☎017-734-6651

婚活イベントの情報を配信しています

青森県では、結婚したい人の出会いを応援し、少子化の流れを変えるため、あおり出会いサポートセンターを開設しています。登録会員には協賛団体が企画、実施する婚活イベントなどの情報をメールマガジンで配信しています。登録は無料で、詳しくはホームページ<http://adsc.jp/>をご覧ください。

○対象／20歳以上の独身者で、青森県内に住まいの方

企業間婚活 WEB マッチングに登録してみませんか

サポートセンターでは新たな出会いの場を創出するため、企業×企業の企業間婚活を実施しています。同企業等の独身者(同姓2人以上)グループで登録でき、インターネット上で登録グループの情報を閲覧し、マッチングを行います。利用方法や交流について詳しくはホームページをご覧ください。



- ▷問い合わせ／あおり出会いサポートセンター
☎017-721-1250

むつ小川原地域・産業振興財団 職員募集

詳しい募集要領や必要書類などは、ホームページをご覧ください。

- 募集職種・採用予定人員／一般事務・1人
- 受験資格／平成元年4月2日～平成9年4月1日に生まれ、大学を既卒または平成31年3月31日までに卒業見込みの方。採用時まで、日商簿記1級または2級の合格が必須です。
- 申込締切／8月23日(木) ※郵送は23日必着
- ホームページアドレス／
<http://www.jomon.ne.jp/~mozaidan/>
- 試験／8月26日(日)・青森県観光物産館アスパム
- ▷問い合わせ／むつ小川原地域・産業振興財団
☎017-773-6222

第33回黒石こみせまつり

黒石市

当日は、津軽三味線の演奏や、AOMORI花嵐桜組によるよさこい演舞、黒石商業高校写真部による「きもの姿撮影会・写真サービス」といった楽しい催しが盛りだくさんです。

また、岩手県宮古市の食ブースや、ねぶた絵の展示・ライトアップなども行います。車でお越しの際は、黒石市役所の駐車場をご利用ください。

と き 9月8日(土)、9日(日) 午前10時～午後4時

問い合わせ 黒石こみせまつり実行委員会
(黒石商工会議所内) ☎52-4316



6thクラフト小径 2018

板柳町

今年で6回目となる野外クラフトフェア「クラフト小径」を開催します！りんごがたわなに実った秋のアップルモールに、日本全国からプロのクラフト作家が集い、各々の作品を展示、販売します。板柳の情報がつまったりんごの里の“小径”を散策しながら、作家の方々との交流を楽しんでみませんか。ホームページも随時更新中！<http://craftkomichi.wordpress.com>

と き 10月6日(土) 午前10時～午後4時

10月7日(日) 午前9時～午後4時

ところ 中央アップルモール
(板柳町役場付近)

問い合わせ
クラフト小径実行委員会
☎090-6684-7469



8・9・10月の主なイベント

	と き	イベント名	内 容	問い合わせ
8月	9日・10日	2018りんご灯まつり	「ノレサ!ソレサ!」の掛け声で町内を練り歩く「りんご山笠」は10日夕方に運行します。	板柳町産業振興課 ☎73-2111
	11日	2018りんごの里いたやなぎ花火大会	3,000発の花火が夏の夜空を彩ります。	板柳町商工会 ☎73-3254
	14日	平川あどの祭り	“平川の熱いねぶた祭りは2度やってくる”お盆で帰省された方も、ぜひ参加ください。	平川市経済部商工観光課 ☎44-1111
	15日～20日	黒石よさこい	日本三大流し踊りのひとつで、約2,000人規模の流し踊りは必見。飛び入り参加もできます。	同実行委員会(黒石商工会議所) ☎52-4316
	16日	大川原の火流し	精霊流しが起源とされる伝統の奇祭。火のついたアシガヤの舟を引き、激流を下ります。	黒石観光協会 ☎52-3488
	17日	ふるさと元気まつり2018	黒石ねぶたやよさこいなど、黒石の夏祭りが一堂に集結。フィナーレの花火は圧巻です。	黒石青年会議所 ☎52-3369
	17日	灯籠流し(大鰐町)	平川親水公園にて町民参加による供養灯籠流しが行われます。	大鰐町企画観光課 ☎48-2111
	18日	浅瀬石川灯籠流し(黒石市)	先祖の霊を慰めながら五穀豊穡や無病息災を願い、火がともった灯籠を川へ放流します。	じよんからのふる里づくり推進協議会 ☎52-3353
	18日	第2回青森フォトロゲイニング大会inおおわに2018	大鰐町を起点にフォトロゲイニング大会を開催!弘南鉄道に乗って各地を巡り、ポイントを稼ごう!	大鰐温泉もやし増産推進委員会(大鰐温泉観光案内所) ☎88-6690
	19日	虹の湖ROCK FESTIVAL 2018	屋外ステージで開催される、黒石発のロックフェスティバル。熱い夏をさらに盛り上げます。	同実行委員会 ☎090-1065-2469
9月	20日	第49回津軽花火大会	幻想的な灯籠流しのあと、約4,000発の花火が夏の夜空を美しく彩ります。	藤崎町商工会 ☎75-2370
	25日・26日	いちごフェスタ	村産いちごを使ったスイーツが道の駅いなかだて「弥生の里」に大集合!ぜひご賞味ください。	田んぼアートの里ブランド化推進協議会 ☎55-6016
	26日	ファッション甲子園2018	3,000を超える応募の中から選ばれた全国の高校生が弘前に集い、ファッションデザインNo.1を競います。	同実行委員会 ☎33-4111
	8日・9日	ひらかわフェスタ2018	地場産品の販売や児童の食育活動の紹介など、地産地消と食育を推進します。	同実行委員会(平川市経済部農林課) ☎44-8815
	16日	カルチャーロード2018(弘前市)	歩行者天国になった土手町通りで、多彩な催しや出店が盛りだくさん!	同実行委員会 ☎33-5369
	16日	第37回暗門祭	暗門神社の伝統神事や、多彩なアトラクションが行われます。	目屋観光協会 ☎85-2800
	22日・23日	ひろさきりんご収穫祭	りんご公園を会場に、弘前産りんごの収穫期を祝い、さまざまなPRイベントを行います。	弘前市りんご公園まつり事業実行委員会 ☎40-7105
	23日～25日	猿賀神社十五夜大祭	県下獅子踊り大会や津軽民謡新人大会などのイベントが開催されます。	猿賀神社 ☎57-2016
	29日	古代史シンポジウムー古代津軽の様相を探るー	考古学等の専門家を招き、古墳～平安時代の津軽の様相について講演します。	弘前市教育委員会文化財課 ☎82-1642
	30日	廃校で運動会コン	大鰐町の廃校を会場に、運動会を開催して男女の出会いを応援します。	大鰐町企画観光課 ☎48-2111
10月	30日	第26回稲刈り体験ツアー	第1田んぼアート「ローマの休日」で稲刈り体験ができます。	田舎館村企画観光課 ☎58-2111
	5日～8日	津軽民謡短期大学	民謡を愛する多くの方々に、伝統ある津軽民謡手踊りをお教えします。	黒石観光協会 ☎52-3488
	7日	第16回弘前・白神アップルマラソン大会	弘前市から西目屋村までの自然豊かなコースを約6,500人の参加者が走り抜けます。	弘前・白神アップルマラソン実行委員会 ☎88-8399
	8日	クロスエスー音×食×クラフトのフェスティバルーりんごの里板柳まるかじりウォーク2018	弘前の名物音楽フェスティバル。弘前の自然や文化の魅力を音楽や食を通じて伝えます。 7、13、23kmの3コース!りんごもぎとり体験もあります。	弘前青年会議所 ☎34-4458
	13日	弘前市仲町伝統的建造物保存地区選定40周年記念シンポジウム	重伝建地区に選定されてからの取り組みを振り返り、今後の仲町について考えます。	板柳町教育委員会生涯学習課 ☎72-1800 弘前市教育委員会文化財課 ☎82-1642

いろんなイベントに出掛けよう!

戸籍の窓

6月21日～7月20日受付
本村に現住所のある方を掲載しています。

敬称略

お誕生おめでとうございます

船 水 逢 生 くん
（大貴・里佳）畑 中
小 林 ゆ ゆ ちゃん
（義幸・礼奈）新 町
小 林 ゆ ら ちゃん
（義幸・礼奈）新 町
岩 滝 旺 弥 くん
（勇康・理恵子）田 舎 館
一 戸 蒼 愛 ちゃん
（駿・菊菜子）高 田
淡 路 天 菜 くん
（厚・メロディ）二 津 屋

葛 西 ゆう り くん
（将太・麻友香）大 袋
山 本 な お ちゃん
（紳吾・幸恵）大 曲
工 藤 ゆ ま ちゃん
（博之・美智）和 泉



おくやみ申し上げます

福 原 節 男（69歳）堂 野 前
千 葉 き み（82歳）前田屋敷
鹿 内 正一郎（90歳）諏 訪 堂
山 谷 サ ナ（95歳）前田屋敷
山 谷 キミエ（80歳）前田屋敷
千 葉 米 吉（85歳）前田屋敷



県内の交通事故概況

（平成30年7月末日現在）

	7 月	
	県 内	村 内
件 数	229(1,593)	1(19)
死 者	2(23)	0(0)
傷 者	276(1,955)	1(23)

（ ）は1月からの累計

人口と世帯

（平成30年7月末日現在）

男	3,735人（-3）
女	4,164人（-8）
計	7,899人（-11）
世帯数	2,754世帯（+7）

（ ）は前月との比較

図書室だより 新刊図書のご案内

▶問い合わせ／中央公民館 ☎58-2250

- ・夫婦という他人 下重暁子／著 講談社
- ・眠れなくなるほど面白い 図解 微分積分 大上丈彦／著 日本文芸社
- ・人の名前が出てこなくなったときに読む本 松原英多／著 ロングセラーズ
- ・天才はあきらめた 山里亮太／著 朝日新聞出版

- ・音叉 高見澤俊彦／著 文藝春秋
- ・未来のミライ 細田守／著 KADOKAWA
- ・我が家のヒミツ 奥田英朗／著 集英社
- ・みえるとか みえないとか ヨシタケシンスケ／著 アリス館
- ・ピーマンのにくづめだったものはなし 若井麻奈美／著 アリス館
- ・最後のオオカミ マイケル・モーパール／著 文研出版

田んぼアートが見ごろを迎えています



7月12日、弥生の里展望所で見ごろ宣言式を行いました。式では村長が見ごろを宣言し、むらおこし推進協議会の菊地洋三副会長、苗の生産を手掛けた佐々木光治氏、山本篤氏が手掛けた下絵を基に平面図を作成した工藤浩司氏、株式会社太陽インダストリーアフリカ取締役の小瀧比呂美さんが、スペシャルゲストで登場したアトムとともにテープカットを行いました。また、畑中保育所、光田寺保育園、田舎館子ども園、川部西ヶ丘保育園の年長児と、全校生徒で第2田んぼアートの田植えに取り組んだ尾上総合高校から3年次の生徒が参加して、記念撮影も行いました。

第1田んぼアート周辺では7月1日から「田んぼアート商店街」がオープンし、10月8日までの期間でかき氷やアイス、食事、お土産などバラエティ豊かなお店が建ち並んでいます。第2田んぼアートでは、田んぼアートのほかに昨年公開している石アート「Princess Diana」に加え、「惜しまれる人 美空ひばり」と「第4回田んぼアート短文芸コンテスト最優秀作品」も公開しています。田んぼアートをご観覧の際は、ぜひ一緒にお楽しみください。



Happy Birthday 8月生まれのおともだち

前田屋敷



かすは 富士 佳寿春ちゃん

平成26年8月15日生
父…武志さん 母…由紀子さん
「妹が生まれてからブンブンすることが多くなったけど、照れ屋で妹想いのお姉ちゃん♡大好きだよ!!」

大袋



ことね 須藤 琴音さん

平成22年8月1日生
父…和さん 母…麻美さん
「弟2人を先に気にかけちゃって、ごめんね暑いわ!! いっぱい楽しもうね♡」

川部



みく 古山 美空ちゃん

平成24年8月26日生
父…潤也さん 母…茜さん
「ユーモアあふれる天真爛漫なみくに毎日楽しませてもらっています♪健やかに成長してねっ!!」

田舎館



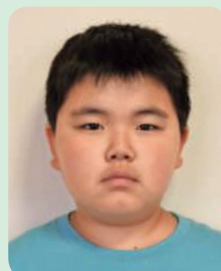
だい き 工藤 大輝くん

平成22年8月31日生
父…進さん 母…真奈美さん
「いつもお手伝いありがとう! いっぱい遊んで、たくさん食べて大きくなってね!!」

※広報では、9月生まれのお子さんの写真を募集中です。(8月20日締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③お住まいの行政区 ④住所 ⑤両親の氏名 ⑥コメントを書いて、企画観光課企画係まで郵送またはご持参ください。写真は後日お返しします。また、電子メールでもご応募可能です。本文に①～⑥を記載し、画像データを添付して public-info@vill.inakadate.lg.jp へお送りください。



小学生による 今月の題字



6年1組
中山敬介くん(川部)
「2年生から書道を習っていて、学校の授業でも上手に書けました! 書道の集中力を活かして、勉強も頑張ります!!」



村の木 サイカチ



村の花 稲の花